

リチウムイオン電池は危険ごみ！赤色のコンテナへ



リチウムイオン電池が原因で 火災が発生

不燃ごみや可燃ごみの袋に入れたリチウムイオン電池が原因で、ごみ収集車やごみ処理施設で火災が発生しています。



火災でごみ処理施設が停止すると、ごみ収集ができなくなり、市内がごみの山になります。

実際に火災によって県内複数の自治体でごみの収集が停止しました。

リチウムイオン電池使用製品の具体例

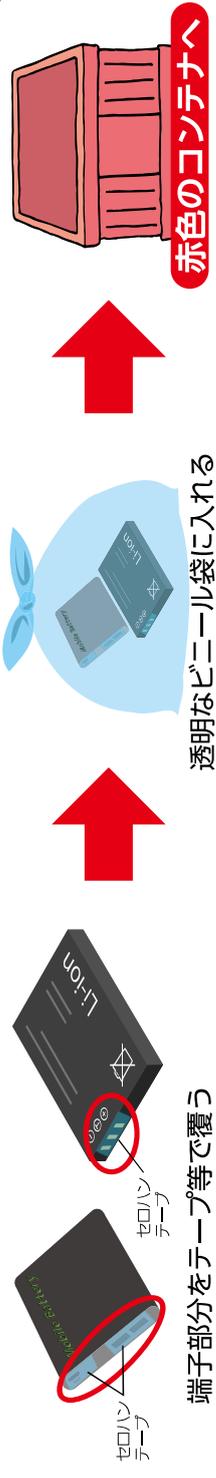


モバイルバッテリー（携帯充電器）、携帯電話、スマートフォン、タブレット型携帯端末、加熱式たばこ・電子たばこ、充電式電気シェーバー、充電式電動歯ブラシ、ハンディファン（携帯扇風機）、デジタルカメラ、充電式おもちゃ、ワイヤレスイヤホン、電動工具等

リチウムイオン電池（使用製品）の出し方

びん・かん・ペットボトル、有害・危険ごみの日に「赤色のコンテナ」へ入れてください。
火災防止のため、なるべく雨天時の排出は避けてください。

リチウムイオン電池単体・モバイルバッテリー

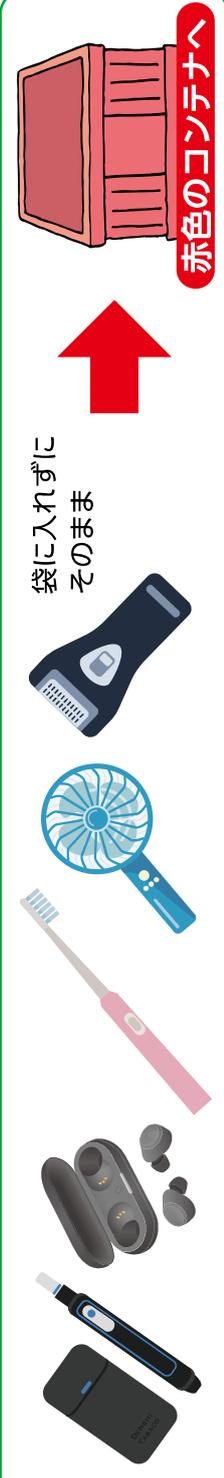


※一般社団法人 J B R C 会員メーカー製のリチウムイオン電池等は、J B R C 協力店の回収ボックスも利用できます。（P24参照）

膨張・変形・破損したリチウムイオン電池やモバイルバッテリー



20cm以下のリチウムイオン電池使用製品



※無理に分解しないでください。
 ※20cmを超え50cm以下のものは袋に入れて不燃ごみに出してください。
 ※個人情報情報を消去し、バッテリーは使い切ってください。

- 春日部市役所本庁舎1階、庄和総合支所1階、武里出張所に、リチウムイオン電池の回収ボックスを設置しています。
- リチウムイオン電池などの有害・危険ごみを春日部市クリーンセンターに持ち込むことはできません。